

関西選手権第3戦・関西冬季新人大会レポート

12月1、2日の2日間、兵庫県西宮市甲子園浜沖で関西選手権第3戦・関西冬季新人大会が開催されました。今年も昨年同様、上級生と1年生の2つの大会が同時開催となり、総勢152名が参加しました。2日間を通して西高東低の冬型の気圧配置が続き、気温が低い中でのレースとなりましたが、今年度最後の（関西）学連レースということで、どの選手も寒さを忘れるほどの気迫でレースに臨んでいました。

大会1日目。この日は、朝から強い風が吹く予報でしたので、朝から多くの選手がそわそわした様子でした。しかし、期待とは裏腹に、風が吹き上がったのは午後2時頃からで、予報通りの強風下で成立したレースは1レースのみとなりました。この日は合計3レースが行われました。3レースを終え、関西学院の小森がトップ。それに京都の八木が1ポイント差で迫り、次に滋賀県立の中村が続くという結果になりました。女子クラスでは、同志社の堀野が2位と40ポイントの差をつけ、断トツの1位。2位は、第2レース5位と健闘した京都の田中、それに同志社の今村が続くという結果になりました。1年生男子は、滋賀県立の森が1位、2位は関西学院の前田となりました。女子は、1位が同志社の東、2位が神戸の太田でした。

大会2日目。この日は1日を通して2~4mほどの北風が吹きました。振れが激しく、ハンドリングよりもセーリングタクティクスが問われるレースとなり、ブローをうまくつなぎ、振れに素早く対応できた選手がレースを優位に進めました。普段甲子園浜で練習している関学の小森は風をうまく使い、この日も安定した走りで1位を守り抜き、優勝を決めました。

2日目も計3レースが行われ、2日間を通して合計6レースが行われました。結果は、男子1位が関西学院の小森、女子は同志社の堀野、1年男子は滋賀県立の森、女子は同志社の東となりました。また、今回は関西選手権のため、団体の部の表彰も行われました。上級生は、1~3位まで順に滋賀県立、立命館、京都。1年生は、滋賀県立、神戸、同志社となりました。

最後に、今回の大会開催に当たり、甲子園浜の sea you 様、lanai's beach club 様、spooky 様には多大なるご支援を賜りました。この場をお借りして御礼申し上げます。また、Bic Sports 様には協賛品の提供をしていただきました。Bic Sports 様には今年1年、すべての関西学連レースでご支援を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

学生ボードセイリング連盟
関西支部 支部長
大阪大学3年
佐藤 駿